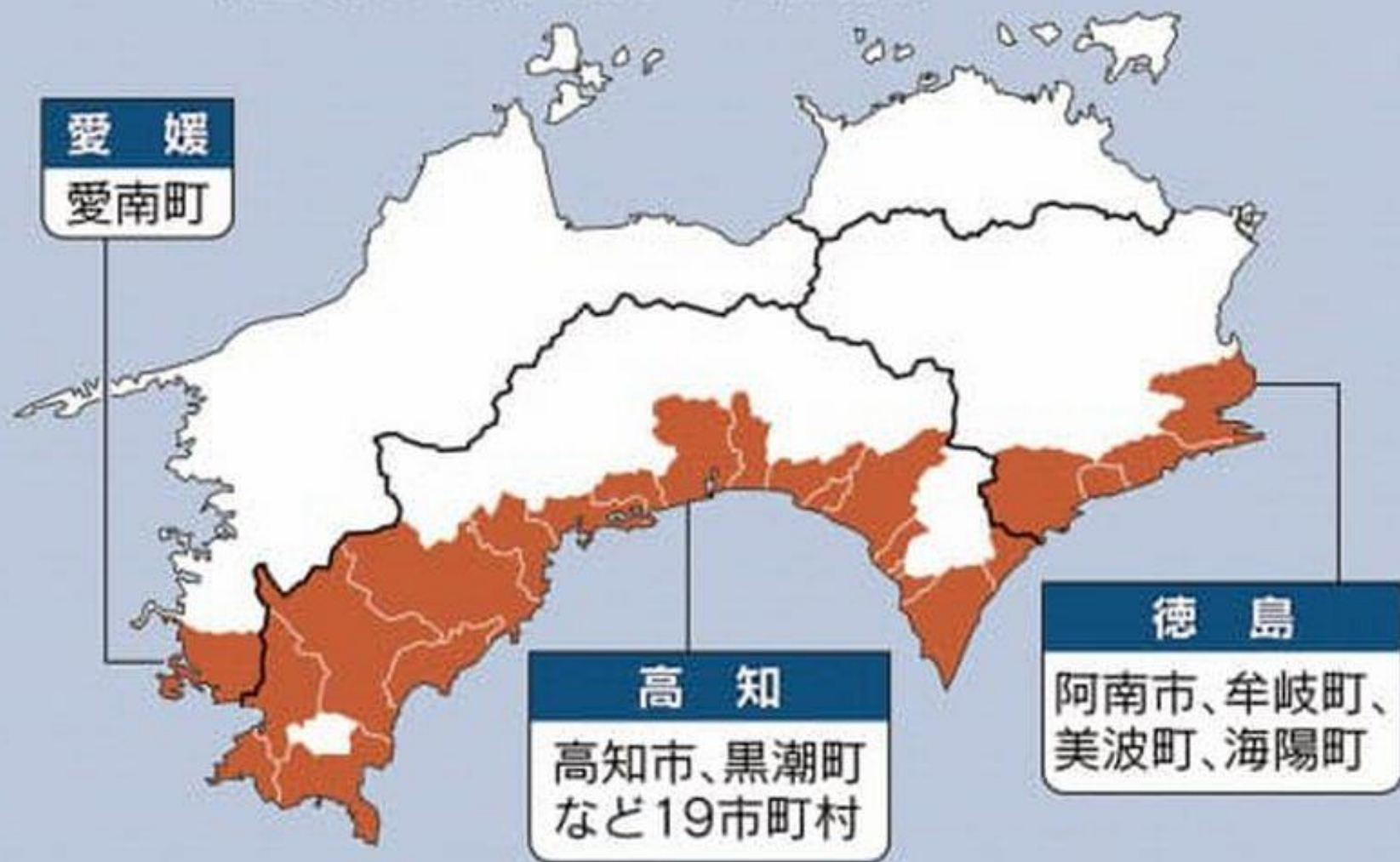


四国で海岸の津波高が3メートル以上になる確率が  
26%以上ある地域を抱える自治体



四国地方

0426 高知八反町0426

0432 愛媛宇和島432

0447 香川直島WNI 447

0448 愛媛松前WNI 448  
(→514)

0449 高知市介良\_449

0514 愛媛松前WNI 514

0516 高知室戸516

0533 高知香美C 533

0534 室戸D 534 (手続き中)

0535 高知丸ノ内E 535

0536 高知高須F 536

0537 高知五台山G 537

期間 2020/03/02

より

30日間

時間集計

更新

観測点 切替

観測点 追加

従来の観測点

新しい観測点

535 高知丸ノ内E 535



九州・沖縄地方





## 200304 南海トラフ地震の対策について

高知県の皆様のご協力により観測点が増えました。

昨年、2019年の秋ごろより 弊社の親しい商社である大洋電機工業の小松様から 逆ラジオによる地震予知システムを広げるために東京都議会の中嶋義雄議員（公明党）をご紹介いただきました。

そして 中嶋議員から 高知県の県議会の池脇純一元議員をご紹介いただき、さらに池脇様から 高知県議会の西森雅和議員（公明党）をご紹介いただきました。

高知県は、南海トラフ大地震と大津波の恐れの大きい県の 1 つであり 地震、津波に関する対策には大変注力されています。①、②参照

このたび、池脇純一元議員と西森雅和議員が 大変熱心に活動して頂き、逆ラジオによる地震予知システムの設置を勧めて頂きました。

その結果、従来、高知県には 3か所の観測点がありましたが いっきに増えることになりいま手続き中の 2か所を入れて合計 9か所の観測点が出来ることになります。③参照

ここに池脇元議員と西森議員のご協力に厚く御礼申し上げます。

この中には 池脇元議員と西森議員のご紹介で 高知県立の高知工科大学の中の 山本真行先生の研究室の一角にも設置していただきました。山本先生は 地震や津波が発生した時にいち早く到達する音波、インフラサウンドによる防災システムをご研究です。また過去の南海トラフ大地震と大津波の直前に起きる潮位の異常な変化をご研究されている“南海トラフ地震直前予知連絡会”の中村不二夫様とも 今後協力し合って行きたいと考えております。

今後は 高知県内の自治体や民間企業などのご協力を頂き 観測装置を 30 台位まで増やして南海トラフ地震を早い時点からキャッチして防災減災に役立てたいと考えます。

また逆ラジオによる地震予知システム“ゆれくるん”では この高知県を 南海トラフ地震の対策のための 1つのモデルケースと位置付けて この先、 南海トラフ沿いの各県、（東から）静岡、愛知、三重、和歌山、徳島、宮崎、鹿児島などの各県に展開して行きたいと考えます。

“ゆれくるん”は南海トラフ大地震の対策のため観測装置を増やして行きますので 皆様のご協力をお願いします。